

松山城周辺
センターゾーン

生石地区

三津浜・梅津寺
サブセンターゾーン

第7回『坂の上の雲』のまち 松山 サイクルロゲイニング大会 主なポイント箇所のご紹介



坂の上の雲ミュージアム

まちづくりの中核施設として、平成19年4月28日に開館。建築家・安藤忠雄氏が設計した。

住所：一番町三丁目20番地



子規堂

正岡家の菩提寺である正宗寺境内に建ち、子規が17歳まで暮らした家を復元した記念堂である。

住所：末広町16-3



三津の渡し

三津浜と港山の間を結ぶ市営の渡し船。室町時代に物資や食料の輸送に使われたのが始まりといわれている。

住所：三津浜



秋山兄弟銅像

梅津寺にある見晴山の、海に近い丘に好古・真之像が立っている。令和元年12月に兄弟の像が並ぶことになった。

住所：梅津寺町



伊藤博文と裁松碑

明治42年に松山にゆかりのある伊藤博文らの寄付を得て、育てられた梅津寺海岸一帯の松について、由来を後世に伝えるために昭和5年に建立された碑。

住所：梅津寺町



掩体壕

旧海軍の戦闘機を入れる格納庫でコンクリート製の壕。上空から敵に分からないよう外側から土が盛ってあるのが特徴。

住所：南吉田町



大宝寺

大宝元年（701年）の開基とされる。国宝の本堂は建築様式から鎌倉前期のものが見られ、県下では最古の木造建築物である。

住所：南江戸5-10-1



水産市場

正岡子規が愛したと言われる松山鮓に関する句碑がある。もてなす料理としてだされた料理で「もぶ鮓」ともいわれている。

住所：三津ふ頭1番地2